

最後に、自宅や出張先からのフルテキスト入手法をご案内します。

キャンパス内とキャンパス外の違い

以下のような環境からですと、ここまで説明した操作でOKです。

- 研究室/サイバーメディアセンター/図書館等のPC
- 大阪大学のWiFi (odins-1x) につないだとき

ご自宅や出張先からフルテキストを使う場合は、 1つ段階が必要ですのでご紹介いたします。

卒論・研究きちんとスタート②フルテキスト入手法

本教材でここまでご紹介した操作方法は、基本的にはキャンパス内からの操 作方法でした。

「キャンパス内」とは、例えば研究室や図書館等のPCや、大阪大学のWiFiの odins-1xに接続した場合などを指します。

この環境以外、例えば自宅からフルテキストを使う、という場合には1つ段 階が必要ですのでご紹介いたします。

キャンパス外 : 蔵書検索からフルテキストへ	
蔵書検索 (OPAC) ⇒ いちょうマーク ♀ Osaka U. の画面 ※ここまではキャンパス外からでも同じ表示です。 ♀ 大阪大学 電子リソースリスト	
文献情報 掲載資料: Annual Review of Pathology: Mechanisms of ISSN: 1553-4006	大阪大学 全学 IT 認証基盤サービス 全 大阪大学 CSAKA UNIVERSITY ログイン 大阪大学個人ID: パスワード:
★阪大学で利用できるか探す 本文を見る Annual Reviews でフルテキストを見る 年: 巻: 号: 開始頁: 60 Available from 2006 volume: 1 until 2015 volume: 10 Available from 2017 volume: 12	D94> Goを押すと認証画面へ。 ⇒大阪大学個人IDでログインすると フルテキストに行けます。

まず、シチュエーション1で紹介したような、蔵書検索OPAC検索結果からフ ルテキスト入手を行う場合です。

いちょうマークをクリックしたあとの「電子リソースリスト」の画面が表示 されるまでは、キャンパス外からも同じ動作です。

電子リソースリストの画面で、「GO」をクリックすると、認証画面が表示されます。

ここで大阪大学個人IDとパスワードで認証していただけば、キャンパス内と 同じように電子ジャーナルを使うことができます。



次に、シチュエーション2で紹介したような、論文データベース検索結果か らフルテキスト入手を行うときです。

阪大で契約している論文データベースを、キャンパス外から使用する際には、 最初に認証が必要です。 図書館Webサイトトップページの「キャンパス外から電子リソースを使う」 のアイコンから、 該当のデータベースを選び、大阪大学個人IDでのログインを経て使用するよ うにしてください。

このようにすれば、ただ単にデータベースをキャンパス外から利用できるだ けでなく、いちょうマークも表示されますので、電子ジャーナルや紙の雑誌 のチェックもできて便利です。

CiNii ArticlesやPubMedは無料で使えるデータベースですが、ここからログ インすることでいちょうマークを表示させることができます。そのため、こ の2つのデータベースを自宅からご利用の際も、「キャンパス外から電子リ ソースを使う」からのご利用がおすすめです。



最後に、本教材のまとめです。



ILLサービスを含めて、論文フルテキストの入手方法を見てきました。本教材 で説明した内容を図にするとこのような形です。入手の選択肢について、ひ ととおり分かっていただけたかと思います。

基本的には、 1. 電子ジャーナルをダウンロード 2. 阪大で所蔵している紙の雑誌をコピー 3. ILLサービス この順番に入手方法を考える、という段取りです。

ご相談ください

総合図書館参考調査カウンター [平日9:00~17:00]

sogo-ref@library.osaka-u.ac.jp

論文の入手方法について / 参考文献リストの読み取り方 国内外の図書館の所蔵調査 / とにかくみつからない ! etc.

対面・メールでのご相談の他、オンライン相談も受付中です。 https://www.library.osaka-u.ac.jp/gakunai/sougou/reference/

卒論・研究きちんとスタート②フルテキスト入手法

本教材で紹介した方法で、多くの論文フルテキストを入手できるかと思いま す。

実際に試してみて操作方法がよく分からないですとか、参考文献リストの読 み取り方がよく分からないですとか、そういった疑問点がありましたらご遠 慮なく総合図書館参考調査カウンタまでお尋ねください。

対面・メールでの相談のほか、Zoomを活用したオンラインでの相談も受付 中ですので、お気軽にご利用ください。

本教材には事後課題も用意しております。復習や力試しにぜひご活用ください。

受講してくださりありがとうございました。